安全データシート(SDS)

1 化学品及び会社情報

製品名 : タイヤ用パンク補修液

会社情報

会社名 : 角一化成株式会社

住所 : 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 31-10

電話番号 : 06-6380-3901

Fax 番号 : 06-6380-3914

緊急連絡先 : 06-6380-3901

メールアドレス : tmk.bu@kakuichikasei.co.jp

推奨用途及び使用上の制限 : タイヤのパンク補修

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : GHS 区分に該当する項目はない

健康に対する有害性 : GHS 区分に該当する項目はない

環境に対する有害性 : GHS 区分に該当する項目はない。

※上記以外の項目は、現時点で「分類対象外」、「区分外」又は「分類できない」である。

GHS ラベル要素

絵表示 : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : なし

注意書き : なし

他の危険有害性 : 情報なし

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

組成および成分情報

No.	化学名又は一般名	CAS 番号	官報公示整理番号(化審法)	濃度又は濃度範囲(wt.%)
1	スチレン・ブタジエン共重合体	非公開	既存	非公開
2	プロピレングリコール	57-55-6	(2)-234	非公開
3	水	7732-18-5	対象外	非公開

分類に寄与する不純物及び安定化添加物 :情報なし

4 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師の診断/手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。石鹸と水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合、医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合	:	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 医師の診断／手当てを受けること。
最も重要な急性および遅発性症状	:	情報なし
応急措置をする者の保護	:	救護の際にばく露しないように、必要に応じて保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項	:	情報なし

5 火災時の措置

適切な消火剤	:	粉末、二酸化炭素、耐アルコール泡、水噴霧
使ってはならない消火剤	:	棒状水
特有の危険有害性	:	火災によって刺激性または毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	:	火災発生場所の周辺への関係者以外の立入りを禁止する。 周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場所へ移動する。 移動できない場合は水噴霧で容器を冷却する。 消火作業は風上から行うこと。 消火に用いた材料や本製品が環境中に放出されないように注意する。
消火を行う者の保護	:	消火活動の際は、適切な保護具(耐熱手袋、保護眼鏡、空気式呼吸器、耐熱保護衣等)を着用し、風上から作業すること。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	漏出した場所の周辺には、ロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。 危険区域での火気使用を禁止する。 漏出時の処理を行う際には、適切な保護具を着用し、目、皮膚への接触、吸入を避ける。 漏出物に触れたり、その中を歩いたりしないこと。
環境に関する注意事項	:	河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。 流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	大量の漏出は土砂等で拡大防止を図り、安全な場所に導いて吸引器を使用して空容器等に回収する。 少量の漏出は不活性な吸収材に吸収させ、空容器に回収する。 回収物は「13. 廃棄上の注意」の項の記載に準じて処分する。
二次災害の防止策	:	付近の着火源となるものを速やかに取り除くこと。 着火した場合に備え、消火器などを準備すること。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	:	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、適切な保護具を着用すること。
局所排気・全体換気	:	局所排気、全体換気を備えた換気の良い場所で作業を行う。
安全取扱い注意事項	:	子供の手の届かないところに置くこと。 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 高温物、スパーク、火炎を避けること。 取り扱い後はよく手、顔等を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 眼、皮膚への接触を避けること。

ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

保管

技術的対策	:	保管場所には取扱いに必要な採光、照明などの設備、および換気の設備を設けること。
適切な保管条件	:	密閉容器で保管すること。 直射日光、凍結は避けて、5～40℃の屋内に保管すること。 ボイラーなどの熱源付近を避けること。
混触危険物質	:	「10. 安定性及び反応性」を参照。
容器包装材料	:	情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理濃度	:	未設定
許容濃度		
日本産業衛生学会 (2015)	:	未設定
ACGIH (2016)	:	未設定
設備対策	:	必要に応じて取扱い場所の近くに手洗い、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する。 局所排気または全体換気を行うこと。
保護具		
呼吸器保護具	:	呼吸器保護具(有機ガス用防毒マスク)を着用すること。
手の保護具	:	不浸透性保護手袋(溶剤用保護手袋)を着用すること。
眼の保護具	:	保護眼鏡、ゴーグル型保護眼鏡、保護面等を着用すること
皮膚及び身体の保護具	:	不浸透性保護衣、保護エプロン、安全靴等を着用すること。
衛生対策	:	取扱う時に飲食または喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手や顔を洗うこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 保護具は定期的に点検すること。

9 物理的及び化学的性質

外観(物理化学的状態、形状、色など)	:	液体、白色
臭い	:	情報なし
臭いの閾値	:	情報なし
pH	:	＜11
融点・凝固点	:	情報なし
沸点、初留点及び沸騰範囲	:	情報なし
引火点	:	示さない(推定値)
蒸発速度	:	情報なし
燃焼性	:	情報なし
燃焼範囲の上限・下限	:	情報なし
蒸気圧	:	情報なし
蒸気密度	:	情報なし
比重(密度)	:	1.03
溶解度	:	水:任意に分散する。
n-オクタノール／水分配係数	:	情報なし

自然発火温度	:	情報なし
分解温度	:	情報なし
粘度	:	情報なし
その他の情報	:	情報なし

10 安定性及び反応性

反応性及び化学的安定性	:	通常の取扱い条件においては安定である。
危険有害反応可能性	:	情報なし。
避けるべき条件	:	日光、高温へのばく露、火気厳禁。
混触危険物質	:	強酸化剤、強酸等。
危険有害な分解生成物	:	情報なし。

11 有害性情報

急性毒性(経口)	:	製品としての情報なし 成分データ(プロピレングリコール) 経口 LD_{50} ＞5000mg/kg
急性毒性(経皮)	:	製品としての情報なし 成分データ(プロピレングリコール) 経皮 LD_{50} ＞5000mg/kg
急性毒性(吸入:気体)	:	GHS の定義における液体であるため分類対象外。
急性毒性(吸入:蒸気)	:	情報なし
急性毒性 (吸入:粉じんおよびミスト)	:	情報なし
皮膚腐食性／刺激性	:	製品としての情報なし 成分データ(プロピレングリコール) 皮膚に対して刺激性を持たない。
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	:	製品としての情報なし 成分データ(プロピレングリコール) 軽度刺激性。 ウサギを用いた OECD TG 405 による試験で、わずかに刺激性が見られたが、GHS 区分外。
呼吸器感作性		情報なし
皮膚感作性	:	製品としての情報なし 成分データ(プロピレングリコール) 皮膚感作性物質としてしられていない。
生殖細胞変異原性	:	情報なし
発がん性	:	情報なし
生殖毒性	:	情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:	情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:	情報なし
吸引性呼吸器有害性	:	情報なし
その他	:	情報なし

12 環境影響情報

水生環境有害性(急性)	:	製品としての情報なし。 本製品が水域など環境中に流入した場合、水生生物に悪影響を及ぼす恐れがある。 成分データ(プロピレンレングリコール) 魚類、ミジンコ、藻類　LC/EC_{50} ＞100 ㎎/L
水生環境有害性(慢性)	:	情報なし
オゾン層への有害性	:	モントリオール議定書の付属書に列記されている成分を含まない。
他の有害性	:	情報なし

13 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	廃棄の際は、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合は、該当する業者に委託して処理を行うこと。
汚染容器および包装	:	容器は関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること

14 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送	:	ADR/RID の規定に従う。
海上輸送	:	IMO の規定に従う。
航空輸送	:	ICAO /IATA の規定に従う。
国連番号	:	非該当
国連分類	:	非該当
輸送品名	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当

国内規制

陸上規制情報	:	消防法に従う。
海上規制情報	:	船舶安全法に従う。
航空規制情報	:	航空法に従う。
輸送時の特定の安全対策および条件	:	輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないことを確かめる。 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。 直射日光及び高温下での輸送は避ける。 その他関係法規の基準に従い輸送を行う。
緊急対応時指針番号	:	―

15 適用法令

労働安全衛生法	:	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
化学物質排出把握管理促進法	:	非該当
消防法	:	非危険物

海洋汚染防止法	:	有害液体物質:Z 類 プロピレングリコール
航空法	:	非該当
船舶安全法	:	非該当

16 その他の情報

参考文献:

1) Globally Harmonized System of classification and labeling of chemicals, (4th., 2011), UN
2) JIS Z 7252:2014 および JIS Z 7253:2012
3) NITE CHRIP (http://www.safe.nite.go.jp/japan/sougou/view/SystemTop_jp.faces)
4) ECHA Home Page (http://echa.europa.eu/information-on-chemicals)
5) 原料メーカー提供 SDS
6) OECD SIDS INITIAL ASSESSMENT PROFILE(2001)

【注意】

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において取り扱って下さい。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

[会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102